

報道関係者各位

2026 年 1 月 26 日
東京貿易ホールディングス株式会社
グループ広報部

東京貿易ホールディングス株式会社
第 6 回全国知財創造実践甲子園 2025 に協賛
Society5.0 時代の中高校生の新しい学びを、知的財産の視点から支援

東京貿易ホールディングス株式会社（以下 TBH、東京都中央区、代表取締役社長 坪内 秀介）は、国立大学法人 山口大学 大学研究推進機構 知的財産センター（山口県宇部市、センター長 生田 容景）が主催する『第 6 回全国知財創造実践甲子園 2025』に協賛いたします。TBH は 2022 年より継続して支援しており、今年度で 4 回目を迎えます。



■ 開催の背景

現在 IoT や AI（人工知能）、ビッグデータの活用によるデジタル革新が急速に進展し、世界の産業構造が劇的に変化する Society 5.0 に向け、新しい学力観での教育が進む中、PBL（プロジェクトベースドラーニング）等で高校生が商品やビジネスモデルを生み出し実践的に学ぶケースが増えていきます。その実践の中には、知的財産の創造・保護・活用が含まれていますが、それが十分に意識されてはいない場合も多々あります。

『全国知財創造実践甲子園』は 2020 年の第一回から知的創造サイクルの観点を重視し、これら課題の解決に資することを目的に開催されています。参加する学生は、各々の実践を知的財産の視点で見つめ直し、発表や共有で学び合うことで新たな創発の機会に繋がっています。前回より内閣府 知的財産戦略推進事務局の後援をいただいております。今回の発表会では中学生にも対象が拡大され、より充実した発表会が計画されています。

■ 協賛の経緯

TBH は主催者である山口大学知的財産センターが掲げる、次世代に向けた社会課題解決のための新たなビジネス創出を支援する理念に共鳴し、今年度の第 6 回大会にも協賛いたします。

* 東京貿易グループの今を伝える「TOMAS PALLETE」に、

前知的財産センター長小川教授（2025 年 4 月～特命教授）と坪内社長の対談記事を掲載

（前編）<https://palette.tokyo-boeki.co.jp/2024/04/03/686/>

（後編）<https://palette.tokyo-boeki.co.jp/2024/04/11/730/>

■ 第 6 回全国知財創造実践甲子園 2025 開催概要

開催日時：2026 年 2 月 7 日（土）9：00～12：30 （発表数により延長の可能性あります）

開催形式：ZOOM によるオンライン形式

詳細（発表校一覧など）：<https://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/chizai/?p=11525>

■ オンライン（発表会）参観申込み

大会の様子はオンライン（zoom）でどなたでも無料でご参観いただけます。

お申込みいただいた方にはメールにて参観のご案内を送付いたします。

申し込み URL：<https://forms.gle/PPhmx3Rdb6WXiak99>（締切：2/5（木）・先着 200 名程度）

【お問い合わせ】東京貿易ホールディングス株式会社 グループ広報部 隅田まゆみ
〒104-0031 東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 28 階
TEL: 080-7243-4725 FAX: 03-6841-8388 Mail: sumita.mayumi.az@tokyo-boeki.com

山口大学 大学研究推進機構 知的財産センターHP : <https://kenkyu.yamaguchi-u.ac.jp/chizai/>

東京貿易グループとは

持ち株会社である東京貿易ホールディングス株式会社（東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 27F、代表取締役社長 坪内秀介）と個性豊かな国内外の 16 事業会社、合計 17 社で構成する事業開発型商社グループであり、1947 年の創業から 78 周年を迎えました。



エネルギーインフラ、スマートマニュファクチャリング、イメージソリューション、マテリアルサプライの4つのセグメントに注力し、各社が専門性の高い事業を展開しつつも、総合力を生かして新しい価値を世の中に提供し続けるグループを目指しています。

東京貿易グループは今後も変革を恐れず、自由闊達な文化の下、イノベーションを起こし、ステークホルダーの皆様が安全・安心な生活、経済、社会活動をおくることができる、より良い社会の実現と持続に貢献します。

東京貿易グループ ホームページ : <https://www.tokyo-boeki.co.jp/>